

2024.01.14. 神が全てをコントロールされる理由

ユダの手紙1章1節

JD ファラグ牧師

主の御名を褒め称えます。主よ、賛美を捧げます。聖霊よ、主よ、私たちを導き教えてください。混乱に満ちたこの終わりの時代において。主よ、私たちをはっきり見えるようにされるのは、あなたしかおられません。ですから、あなたの御言葉を通して私たちに語ってください。主よ、私たちは祈ります。牧師たちをあなたに感謝します。主よ、この美しい建物をありがとうございます。私たちに祝福して下さったあなたの建物です。今日、私たちはあなたにすべての栄光と賛美と誉れを捧げます。イエスの御名によって祈ります。アーメン。アーメン、アーメン。おはようございます。ようこそ。ご着席ください。来てくださり大変嬉しいです。オンラインの皆さんも参加くださり大変嬉しいです。本題に入る前に、いつも始める宣教の最新情報の代わりに、火曜日の夜のメッセージと祈り会についてお伝えしたいと思います。ホームページにリンクを貼っておきます。SNS からもご覧いただけます。火曜日の夜、私たちはネパール医療ミッションチームの証と共に素晴らしい時を過ごしました。フィリピンからも素晴らしい証で、フィリピンにいるステイブ・ホワイトさんの直の分刻みの祈りへの答えでした。とにかく、その動画をご覧いただけます。そのことについて少しだけ最新情報をお伝えしました。また、私の妻、ケリーのために皆さんの祈りをありがとうございます。ご存知、彼女は乳がんと闘っています。溢れんばかりの愛に本当に圧倒されているのを知っていただきたいのです。私は世界で最も甘やかされた牧師です。不満じゃありません。溢れんばかりの愛と祈り、そしてサポートに大変感謝します。皆さんは大変寛大で理解があります。特に私の休暇に関して。これからは私が妻のケリーと一緒にいる必要がある時には、レイトゥ牧師とマック牧師に代講してもらいます。ご理解をありがとうございます。皆さんの優しさと忍耐と愛に感謝します。どうか留意ください。マウイやラハイナの人々のことを決して忘れることはありません。主の御心なら、イスラエルに、イスラエルのユダヤ人とアラブ人にも寄り添うことを願っています。これらの地域、特にマウイ島での継続的なミッション支援について、最新情報を提供したいと思います。主の御心なら。私たちがまだここにいるなら。マウイとイスラエル、そして私たちのすべての宣教活動のためにお祈りください。

では、今日から「ユダの手紙」/はがきを始めます。1節から始め、1節を、ずうっと見ていきます。ですから、ご存知ですね。完全情報開示。主の御心なら。私たちがまだここにいるなら。おそらく来週も、2節を取り上げ、おそらく2節も、ずうっと味わいます。私が急いでいないという印象を受けるなら、私は急いでいないからです。これは驚くべき書です。これからまさに見ていくとおりに。で、可能であれば、ご起立いただき、ご無理なら座ったままでも結構ですので、今日は長すぎる御言葉を私が朗読するのについてきてください。1節、

一ユダ 1:1

イエス・キリストのしもべ、ヤコブの兄弟ユダから、父なる神にあって愛され、イエス・キリストによって守られている、召された方々へ。

祈りましょう。お父様、ありがとうございます。主よ、このような時だからこそ、私たちは、、この世と私たちの人生で起きている全てのことは狂気です。非常に興味深い新年の幕開けです。すでに、初っ端から、もしこれがこの先を示すとしたら、、わお！です。主よ、このような時にこそ、私たちはこのような場所に来ます。切に必要なのは、あなたが私たちを落ち着かせ、集中させ、新たに集中させてくださいますように。私たちは色々な方向に引っ張られ、多くのことが私たちの注意を掻き立てるからです。巷の競い合い全てが私たちの耳を奪おうとします。ですから、日ごとに大きくなっていく全ての声が入ってくるのです。主よ、今日、この場所で、あなたが私たちの人生に語られる聖霊の静かな小さな御声を聞きたいのです。主よ、音量を下げていただけますか？ 本当に切ってください。そうすれば、あなたが語られる時、聞くことができます。ですから、主よ、語ってくださいますか？あなたのしもべたちは聞いています。イエスの御名によって祈ります。アーメン、アーメン。

ご着席ください。ありがとうございます。では、「神が私たちの人生のあらゆる側面をコントロールされる理由」について話したいと思います。特に、人生のあらゆる側面が完全に制御不能なような時。ご存知、決まり文句ですね？「神がコントロールされているもん。」私が歓迎しないのは、誰かが、、もちろん、善意ですが、誰かが軽くひっくり返して言う、「神はコントロールされていますよ。」わかっています！ わかっています。今はそう見えないだけ。何もかもが桁外れで、制御不能で、狂っていて、髪の毛が燃え上がるような状態だから。まだ多少あります。言っておきますけど。一（笑）一

ですから、私たちは、神がコントロールされるのをご存知ですね？ ここまではいいですね。しかし、その理由はわかりますか？ 同じことを別の言い方で言います。私たちは神がコントロールされるのを知っています。しかし、神がコントロールされる理由を私たちは知っていますか？「事」の背後の「理由」を知るこ

とで、「事」が明確になるからです。神がコントロールされる「理由」を知るとき、神がコントロールされることを知ることが非常に助けになります。なぜなら、おお、それが理由なんだ！それが私を落ち着かせます。今、私たちは問題があって、先に進む前に解決する必要があります。この問題が暗示するのは、神の御支配が賞賛に値すること。説明します。言い換えると、神がコントロールされる理由は、私がすることによって生じます。その理由は私が前提です。そして、だから神がコントロールされます。なぜ神がコントロールされるのかは、私次第です。どうかお願いします。今日の説教の意味を、決して誤解しないでください。神が私たちの人生のあらゆる側面をコントロールされるために、私たちがすることは何ともありません。神が私たちの人生に起こることをコントロールされる理由は、私たちが何かをしたからでも、私たちが誰なのかでもありません。それは神が「どなたか」であられ、何をなさるかです。以上。

私にかかわらず。想像してみてください。それが私にかかっていたら。「いや、わたしはコントロールしません。なぜなら、ほら、見て。」そして、今や神はコントロールされません。もちろん、私はコントロールしません。自分がコントロールしていると思いたいです。私のようなタイプなら尚更です。私は誰とも目を合わせません。あなたは自分が誰なのかご存知です。あなたは支配欲が強い。あなたはコントロールしたいのです。木曜日の夜、この話をしました。話すつもりはありませんが、もしかすると少しだけ。しかし、クリスチャンとして私たちの最大の葛藤は何だと思いませんか？自分がコントロールしたいのです。ですから、私たちがわからないのは、、、私たちは運転席に座っていません。話していることわかりますね。：イエスに運転席を任せましょう。聞いてください。それはあなたが運転席に座っているのを意味します。イエスよ、あなたが運転席に座ってください。私はトランクの中にいるべきです。そうでなければ、、、－（笑）－これはやりすぎだと思いますが、、、お許してください。私が助手席に座っていても、やはりコントロールしたいのです。イエスが、、、「あ〜、わかっているから。ハンドルに触らないで。わたしがハンドルを握っています。それに、そんなことを続けていたら事故に遭います。－（笑）－あなたの助けは必要ありません。わたしがコントロールします。」私たちは運転教習所の教官みたいですね？助手席にブレーキがあって車をコントロールします。万が一、、、（苦笑）今のはやり過ぎですね。でも、ポイントは伝わったと思います。しかし、これがクリスチャンとして私たちの葛藤ではないですか？正直になりましょう。私たちがコントロールできない時、私たちはコントロールされる神を信頼せねばなりません。私たちの全ての罪の本質が、それをイライラさせます。それを自分がコントロールできるのか私たちは知りたいからです。神はこのように、「ダメだ。トランクに入りなさい。」一笑－もうしませんから。それを使うのはこれが最後です。今日の箇所に戻ります。ほんと長いですけど。つまり、この説明で私が成し遂げたいのは、神が私たちの人生の状況をコントロールされるのに、私たちがすることは何ともありません。神が全部を支配され、すべてをコントロールされます。私にかかわらず、私の代わりに。それは私にとか、私が何をするのかとか、私が誰なのかに基づいていません。それは神が「どなた」か故です。ですから、これらの理由を見るときは、賞賛に値する関係だけではなく、主権的な関係のレンズを通して見てください。私たちは最高主権の神とともにあります。この手紙の裏話を少し提供せねば、大変怠慢だと思います。長さは短いですが、明確なだけでなく強さです。まず、翻訳者が著者をイスカリオテのユダと切り離すため、ユダ/Judasではなく、ユダ/Judeと呼ぶとしたらどうですか？イスカリオテ/彼の名はユダ/Judasです。混乱しましたか？ですから、ユダ/Judeと短くしました。何の問題もありません。ご存知、時に、私たちは人の名前を短くします。大変興味深いのは、「短縮」を思いつきました。それが彼らがしたことです。聖書には三人のユダが登場します。そのうちの一人がイスカリオテのユダ。もう一人が、「マルコの福音書」だと思います。実際、聖霊の導きによって著者は、細心の注意を払っています。「イスカリオテでないほうのユダ」と。「マルコの福音書」だと思います。章と節は覚えていません。禿げ上がった頭のでっぺんから抜けました。しかし、3人目はこの男です。これはユダ/Judasです。短縮して、ユダ/Judeと呼びます。ここにもう1つ。これは私たちが理解するのに重要です。私がこうも言ったとしたら。このユダ/Judeが、、、あるいは、あなたがユダ/Judasを好むなら、それで構いません。ヤコブのように、実際に異父兄弟で、世の救世主の実際の異父兄弟、ヨセフとマリアの間に、世の救世主の後に生まれました。想像できますか？つまり、「ヤコブ書」を学んでいた時、興味深く、、、良い言葉が見つかりません。聖霊に導かれたイエスの異父兄弟が書いた書簡だからです。ヤコブが、ヤコブのようになるのも不思議ではありません。短い「ヤコブ書」を読んで、「主を賛美します。」と言っては、立ち去れません。あなたは立ち去って、「おお、神よ、、、」ヤコブは直球です。ヤコブを責められますか？世の救世主を異父兄弟に持って育つのが想像できますか？両親が：「なぜお兄ちゃんのように部屋をきれいにしておけないの？」「おお、兄さんは神の化身だからかもね。」－（笑）－

イエスは完璧です。：文字通り、主は完璧で、罪があらわれません。実際、話がたぶん脱線しているのは分かります。たぶん、じゃなくて脱線していますが、これはイエスの御名によって。興味深いのは、イエスの兄弟がイエス・キリストの救いを得たのは、復活の後でした。それが理由です。

彼らはイエスと一緒に成長しました。そこに緊張感があることは分かるはずですよ。つまり、何歳まで？マジ

で、この 2 つのことを考えると、私の髪、残りの髪に影響します。何歳くらいから？とか。つまり、記述があります。12 歳のときにヨセフとマリアがイエスを宮に連れて行ったときのこと。主は話を聞いたり質問したりしておられました。(ルカ 2:46 参照)

彼らはこう言います。「誰がこのようなことを教えるのか？」おお、神の御子ですから。彼らは：「何をしているのですか？」イエス：「なぜ、わたしの御父の仕事についてを知らないのですか？」ヨセフとマリアは知る必要がありました。マリアとヨセフは、処女降誕に先立ち、聖霊によってマリアが懐妊したことを知っていました。しかしただ、主の兄弟について気になります。主には姉妹や兄弟がいて、ヤコブとユダもそのうちの一人です。彼らは何歳ごろから、こう思うようになったんでしょう。「ちょっと待て。違う。絶対あり得ない。」「あり得ます！」「イエスが道であり、真理であり、いのちであり、世の救い主であります。(ヨハネ 14:6 参照)「主が私の異父兄弟って、マジ？」「マジです。」「イスラエルのすべての家、すべての部族よ、主が私の兄弟です。救世主イエス、神の化身が、、隣の部屋にいる。二段ベッドをシェアしているんだ。それいかが？」さらにマジイです。さて、すでに進行中の説教に戻りましょう。この詳細をお伝えしたかったのは、再び、私たちが理解するのに重要だからです。この 1 節だけでなく、この熱烈な手紙全体です。私がそう言うのには理由があります。つまり、これは聖なる熱烈さです。ご存知、火は貫きます。エレミヤが辞めようとしたときのことを話しているようです。問題は奴隷は辞められないこと。エレミヤは言います。神よ、おしまいです。十分です。(エレミヤ 20:9 参照)しかし、あなたは私を圧倒されました。あなたの御言葉の火が私のうちで燃えています。(エレミヤ 20:9 参照)いわゆる、これが聖なる炎です。それは聖別された方法で燃え上がります。ですから、私が願い祈ることは、神だけがおできになるようにこの最初の 1 節だけから、聖霊によって、心と思いを開かれること。ですから、以下は、言わば、5 つの心と思いを変えること。私たち全員、私自身も含め、私たちの人生がコントロール不能に陥ったときに見直す必要があります。今や、毎日のように。理由は神がコントロールされるから。1 日目、1 節の最初の部分、

「私はイエス・キリストのしもべである。」これは、聖霊によってユダが最初に書いたこと。この短い熱烈な手紙の冒頭で、「イエス・キリストのしもべ」そう、原語のギリシャ語の「ドゥーロス」です。さて、「ドゥーロス」とは、非常に濃厚に詰まった言葉です。これは単なる奴隷や召使いではなく、「生涯の契約奴隷」だからです。「契約奴隷」とは何か？「契約奴隷」とは、自分の意志で、自分が望んで奴隷であり続ける人のこと。彼らは自由になれるのです。しかし、その奴隷は、「私は行きたくありません。私は主人を愛しています。主人は私を愛しています。私は主人に仕え続けたいのです。」いや、でもあなたはもう奴隷じゃない。自由です。「しかし、いえ、私は主人と、主人は私と絆ができました。ですから、私は「契約奴隷」になりたいのです。」契約奴隷は、耳に印をつけます。ですから、あなたはその奴隷が自分の意志で奴隷であるのがわかります。それがドゥーロス/契約奴隷です。自由とはいえ、彼らが望むのは、、聞いてください。愛する主人に人生の主導権を委ねること。力ではなく愛によって。それがユダが言っていること。

ユダにとって、これは大変困難だったのを知るべきです。ユダは兄イエスとともに成長し、その兄が今や彼の救世主で、主人だからです。自分自身の意志で、イエス・キリストの「生涯のしもべ」として、喜んで自分のコントロールを放棄しています。さて、それと何が伴うかわかりますね？今は神がコントロールされます。神はあなたに責任があられます。主人が生涯のしもべに表明すると同様に、生涯のしもべも主人に表明します。中東文化では文化的に、その家の屋根の下にいれば、あなたは覆われている。あなたは守られている。あなたは保護下にあり、今、あなたが仕えるその人は、あなたに責任がある。因みに、死ぬまでです。あなたは面倒をみられ、自分のコントロールを放棄し、服従します。あなたは自分が選んでの愛する主人の奴隷、しもべです。今、主人はコントロールし、全ての面倒を見ます。もしあなたがそこを出れば、あなたは自力になります。あら、あら。しかし、私があなたの庇護の下にいて、あなたに仕えるなら、あなたが私の面倒をみてくださる。それが神がコントロールされる理由の一つです。私は神の生涯のしもべです。私は神のしもべです。さて、次はこれです。ちょっとだけ楽しんでいいですか？ ちょっとだけです。OK？ ちょっと聞いてください。しばらく私から休んでたから、これくらい許してください。

2 日目、「謙虚さ」再度、これを賞賛に値することと同義にしないでください。つまり、私が神の御前にへりくだるときだけ、神がコントロールされるわけではありません。違います。もっとこんな感じです。私は、主人の前で謙虚になりたいのです。主人は、自分の生涯のしもべとして私の人生のすべてを世話し、コントロールしているからです。あなたは主人の前に服従し、へりくだります。さて、牧師さん、1 節の後半部分から、どのようにそれを引き出すのですか？よくぞ聞いてくれました。ユダが言うには、ヤコブの兄弟です。私だったら、そんなことは絶対にしません。JD 版 1 章 1 節なら、こうです。「牧師である JD、世の救世主である兄弟。私の最新刊はアマゾンでお求めいただけます。」ー (笑) ー

ここに今後半年の講演スケジュールがあります。いやそうですよ。もし私が一緒に成長したなら、、、よしてください。あなたも同じことをしたでしょ。世の救い主と一緒に育ったなら。

「彼はマリアではなく、父ヨセフの実の異父兄弟でした。でも、肉において、イエスの人間性において、あ

あなたはイエスの異父兄弟です。」ごめんなさい。私は本を書きます。私は講演ツアーに行きます。YouTubeのチャンネルを作ります。私が誰なのか、みんなに知らせます。あなたも同じことしますね。— (笑) —しかし、ユダは違いました。ユダはこう言います。「私はヤコブの兄弟。」ちょっと待って。あなたはイエスの弟だ。ヤコブは救い主の兄弟だから。つまり、あなたは兄弟です... わかります。まあ、まあ、、そっとしておきましょう。私は自分の高ぶりの性癖を知っているからです。私たちはすぐその名前を口にするのは本当ではないですか？ 頼みますよ。「ねえ、誰それを知ってるの？ わお！」はい、さらにもう一步踏み込みます。電話を出して、「ほら、電話番号も知ってるよ。見て。今メッセージが来た。」「おお！あり得ない。あの人たちから？ 電話番号持ってるの？」「はい。」「わお〜！」OK。告白しました。そうしないと。ですよね？ (上を見上げる。) 私は自分を捕らえました。そのように言うべきじゃありません。私は謙虚さに誇りがあって、もしそうなら、自分のプライドに、謙虚ですから。聖霊が私を捕らえられたようでした。誰かと会話しているとき、彼らは、たまたま私が知っている大変有名な共通の友人のことを話題にしました。そう、その瞬間、どうなるかわかりますね？ 聖霊がこう言われる時、「だめ、だめ、だめ、だめ、だめ。それについて考えてもいけません。」なぜなら、私はこんな感じで、「うん、私は彼らと仲がいいんだぞ。」— (笑) —友人たちが名前を挙げていたからです。私も名前を挙げることを考えていました。「うん、そうそう、テキストが来る。」「テキストが来るって？」「そうだよ。」「わお！」ここで、聖霊が私を捉えられ捕まえられます。「あなたが誰かを知っていることに高ぶり/プライドがあるみたいですね？ あなたが人を知っているって？」ああ。私たちはこんな風に言います。「私には大物の友人がいる。」私は、神はこう仰るのを想像します。「失礼。わたしはいと高きところのいと高き神です。」ここで私は罪の示しがあるところで、あなたにも罪の示しがあつて欲しいのです。ですから、私は考え始めます。「まあ、知り合いはいます。」そして、神は仰います。「あなたはわたしを知っています。あなたがわたしの名を挙げるのを見たことはありません。」うまく伝わりましたか？ そうだと言ってください。私はあなたにも罪が示されて欲しいのです。罪の示しは仲間を好むからです。同類ですね。さて、これが神がコントロールされることとどう結びつくのか？ その方法は、

「神は高ぶるものには敵対し、へりくだった者には恵みを与えられる。」(ヤコブ 4:6)

ですね？ 聖書の至るところにあります。特に「箴言」には、何度も繰り返し書かれています。神は高ぶり/プライドに敵対されます。主は高ぶる者を遠ざけられますが、謙虚な者には恵みを与えられます。「ヤコブ書」はしばしば新約聖書の「箴言」と愛称されます。ヤコブは高ぶり/プライドについて「箴言」を反復します。

「あなたがたの間の戦いや争いは、どこから出て来るのでしょうか。」(ヤコブ 4:1)

高ぶり/プライドです。世の知恵とは何か？ 高ぶり/プライドです。敬虔な知恵とは何か？ 上からの知恵です。純粹で、平和的で、優しく、謙虚で、協調性があり、正反対です。神がへりくだる者に恵みを与え、高ぶる者に敵対されるのであれば、へりくだる者には、神が人生をコントロールされ、敵対されないのは当然ではないですか？ それがわかりますか？ そう、私が高ぶる態度の姿勢の時、私は神と敵対関係で、私は神に逆らっていて、神は私に敵対されます。私がしていることは、至上の愛に溢れる神のご支配を断ち切り、神のご支配の御手を自分の高ぶりの縄で縛っているのです。聖書には、聖霊を悲しませることとして知られることがあります。ストローをつまむことを考えてみてください。あなたは制限している。さらに悪いのは、神が禁じておられることで、聖霊を消してしまうこと。そして究極の許されざる罪は、聖霊を冒瀆すること。それが私たちがしてしまうことです。私たちは基本的に、聖霊が苦悶しておられます。聖霊が私たちに宿られているからです。私たちが聖霊からコントロールを奪ってしまい、聖霊はご自身を私たちに強制されません。神の聖霊が私たちのうちにおられます。主は私たちに自由意志を与えておられるからです。私たちは、神に相談することなく、神に主導権を委ねることなく、人生の決断を下しています。そうやって私たちは、自らに危険と後悔を招いています。ですから、「謙虚さ」です。

3つ目は、1節の3番目の部分です。「私は召されている者である。」これは言葉遣いでありもちろん靈感によるものです。しかし、読み飛ばさないでください。自分自身に正直になるなら、手紙や本を読み始めるとき、その始まりと終わりは、形式に過ぎないのでは？ 特に使徒パウロの書簡の最後には、私のあいさつを送ります、とか愛を送ります、とか、マルコに外套を持たせてください。羊皮紙の物を持って来てください。

(II テモテ 4:13参照) なぜそれを知る必要があるのか？ その詳細に理由があるのです。しかし、私たちは読み過ぎます。例えば比較で申し訳ないですけど、あなたは映画を観て、そして、エンドスクロールが始まるやいなや、あなたは出ていきます。ちょっと待って。私は、誰が脚本を書いたのか、映像作家は誰か見たい。ですから、、つまり、、そこには理由があります。「それってつまらないです。」そう急がずに。

「召された方々へ」と言っていることに注目してください。少し聞き覚えがありますか？ よく知られた一節「ローマ人への手紙 8章 28節」のように聞こえます。つまり、私たちは結果をコントロールし、良い方向に持っていかうと話します。つまり、私たちはこの聖句を知っていて、裏返ししたり、逆さまにしたり、行っ

たり来たりして、何か忘れてます？ 右左にしたりして、です。

ーローマ 8 : 28 ー

神を愛する人たち、すなわち、神のご計画にしたがって召された人たちのためには、すべてのことがともに働いて益となることを、私たちは知っています。

では、なぜ詳細なのか？ なぜそれを知る必要があるのか？あなたが神のご計画にしたがって召された時、あなたはイエス・キリストの者として支配の下に安全に確保されています。あなたは召された者です。あなたが召されたのなら、主がコントロールされます。いえ、あなたは召される者になるために何もしていません。あなたは救いのテーブルに何も持ってきませんでした。それをするなら行いでしょ？ 行いは賞賛に値することです。正しいですね？

ーエペソ 2 : 8 ー

この恵みのゆえに、あなたがたは信仰によって救われたのです。それはあなたがたから出たことではなく、神の賜物です。

ーエペソ 2 : 9 ー

行いによるものではありません。だれも誇るものがないためです。

ですから、私たちにできることは何もありません。イザヤは私たちの義をこう言います。

「その義はみな、不潔な衣のようです。」(イザヤ 64 : 6)

原文では、かなり生々しいです。その話には行きませんが。私たちは、何かを得るために自分の義を神に捧げるわけではありません。私たちは罪を持っていきます。

「たとえ、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。」(イザヤ書 1:18)

主が私たちを赦し、清めてくださいます。「東が西から遠く離れているように主は 私たちの背きの罪を私たちから遠く離される。」(詩篇 103:12)

ですから、因みに、主の目的に従って、あなたが召されたとき、ネタバレ注意。主の目的は、あなたをイエス・キリストの御姿に適合され、造り上げられ、あなたを形作られ、あえて言えば、あなたをコントロールされること。そう、陶器師と粘土です。この比較は深遠で、より良い言い方が見つかりませんが、エレミヤはそれを言及します。つまり、主は陶器師です。それについて讚美歌が書かれました。♪成したまえ、汝が旨♪(聖歌 295番) 私たちは粘土。主は陶器師。主が私たちを造られます。イエスは私たちをよりイエスのようにしてください。ところで、聖霊は、、、「ガラテヤ人への手紙 5 章」に、これは私たちがするもう 1 つのことで、私も隣人と同じようなことをしています。御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、、、に、に、忍耐、そして最後にもう一つあります。自制です。何？ 待つ。そう、言い換えれば、自己は聖霊の實として聖霊のコントロールのもとにあります。贈り物ではありません。贈り物は贈り物です。意味深です。もっとうまくできるようにします。贈り物とは、あなたが受け取るもの。「実」は成長するものです。ですから、私たちが恵みのうちに成長し、キリストによって成熟するとき、その成熟に伴ってもたらされるものは、私たちはその支配下にあること。自己はコントロールされます。自制心ではありません。それが世です。それは自己をコントロールすること。今日の聖書預言で、私は次のように区別したと思います。洗脳と脳を洗うこと。「ローマ人への手紙 12 章 1 節と 2 節」です。世の中の洗脳に合わせず、しかし、御言葉の水で脳を洗い、新たにします。似たような例はここにもあります。それは自制心ではなく、自己のコントロールだからです。「詩篇」にもその例があります。42 篇と 43 篇だと思いますが、実は 1 つの「詩篇」だという説もあります。ご存知、ダビデがこんな感じで、わがたましいよなぜ おまえはうなだれているのか。私はなおも神をほめたたえる。(詩篇 42-43 参照)ダビデのひとり言です。そんなことをしていたら、今時は施設に入れられます。いえ、ダビデはひとりで座り、こう言っているんです。「坊や、話がある。」ダビデが言います。：なぜそんなに絶望しているのか？ 主を賛美しましょう。自分自身にそう言い聞かせています。何がポイントですか？ ポイントはあります。それはひとり言ではなく、自分自身に語っているのです。「洗脳ではなく、脳を洗う。」のと同じように。「自制心ではなく、自己をコントロールする。」のと同じように。聖霊のコントロール下で。あなたが召された者であるとき、あなたは聖霊の下でコントロールされる者です。4 丁目、当然のしっかり把握のように見えますが、ユダはこう書き続けます。「父なる神にあって愛されている者たち。」つまり、「OK. はい。私たちは知ってる。次。」「神は私を愛されています。知ってる。次。」それをしないでください。私はしました。どうか、しないでください。良い結果にはなりません。それを退けるなら。「うん、わかる、わかる、わかる、わかる。」ただ安っぽく投げ出す時代に生きているのは、悲しくないですか？「愛してる。」と言うと、こんな感じで、「うん、自分も愛してるよ。もっと愛してるよ。」が、誰かがこう言うだけで、どうなるかわかりますか？「私は本当にあなたのことが好きです。」「そうなの？」いつから「好き」という言葉は、「愛」という言葉よりも強力になったのか？ 愛は、悲しくも、傷つけられ、台無しにされ、安っぽくされ、冒瀆され、貶められ、ありふれたものになりました。そのため、もはやあるべきパンチがありません。再度、「ローマ人への手紙 8 章 28 節」に戻りますが、私た

ちはそれを読み過ぎてしまいます。「ローマ人への手紙 8 章 28 節」にあるこの力強い約束に対して、私たちはある種、残念なことに鈍感になってしまっています。神が状況をコントロールされ、どうにもならないように見えるあなたの人生の状況のステップを振り付けられるという約束があるからです。主がコントロールされ、主だけがおできになるように、コントロール不能な悪いものを取り去り、良いものにしていただきます。しかし、それはここでユダが繰り返すように、神を愛し、神に愛されている人々、神の目的に従って召された人々のためです。その愛の要素が分かりましたか？それは：まず神が私を愛し、私はそれに応える。ユダが使う単語は「アガペー/無条件の愛」です。ある人が言っていたように、「とにかくの愛」。とにかく愛している。何が何でも、わたしはあなたを愛している。神に愛されないようにするために、あなたができることは何もないのをご存知ですか？ それは私たちにとって大きな励みになるはずですが、それに挙手します。私は毎日いろいろなことをすると思うからです。私が神ならこう言います。「うん、ダメ。」あるいは、私の妻が時々私に言うように、「愛しているけど、今は好きじゃない。」時々、私たちは神がそのようなお方だと思ふことがあります。「もちろんわたしはあなたを愛しているけど、今は好きじゃありません。」と。違います。あなたができることは何もありません。ヨーヨーを想像できますか？ 人々はもうヨーヨーに親しみを感じていません。— (笑) — わお、それは本当に、、どこから来るんだろう？ 遙か昔のこと。ヨーヨーを覚えていますか？ すでに思い描いています。おそらくあなた方の半分を失いましたね。上へ下へ、行ったり来たり。因みに、ヤコブもこれについて話しています。行ったり来たり、曖昧で、二心で、疑い深い。分からない。たぶん。そうかも。そうじゃないかも。分からない。そんな生き方をしたいですか？ いいえ！ そのこと：神はあなたを愛しておられます。それでも、とにかく。何が何でも。あんなことをした後でも？ はい。いえ、私はしませんが、神は愛しておられます。あなたは愛されているからです。さて、あなたが愛されているのなら、、今度は親の立場から考えてみます。私たちは子どもたちを愛していますね？ おお、なんてこと。子どもたちを愛しています。実際、私はただ自分ために話します。私はわかりませんでした。夫と妻の愛とは違う愛ですね。それは親の愛、家族愛、ストルゲーの愛、自然な愛情です。この表現、聞いたことありますね。これが OK だと願います。あの赤ちゃんは生みの親だけが愛する顔だ。— (笑) — それはよく聞く言葉だから良く使います。— (笑) — とにかく、ごめんなさい。でも、それには何かありますけど。あなたは自分の子どもたちを愛しています。あなたは知らなかったし、私も知りませんでした。再度、自分自身のために話します。子どもができるまで、自分がそれほど深く愛せるとは知りませんでした。神がどれほど私を、ご自分の子として愛してくださっているのか、私の理解の目を開いてくれました。私は地上の父親です。それほど子どもたちを愛しています。天の御父はどれほど私を愛されていますか？ で、子どもたちに関して？ OK。私は彼らを甘やかします。何です？ — (笑) — 認めます。私は子ども達を甘やかします。彼らを愛しています。彼らのためなら何でもします。私のコントロールできる範囲なら。本当です！ 私は子ども達を危険や脅威から守るために、状況をコントロールします。私は地上の父親です。なぜ？ その理由は何ですか？ 私は子ども達を愛しているから。注目ください。聖霊に導かれたユダが注意深くこう言います。「父なる神にあって愛された方々」そうなるると全体の様相も変わりますね。少なくともそうあるべきです。ええ、地上の父親と良い関係を築けない人々がいるのは理解します。私がおの一人でした。私のクリスチャン生活の中で、最も困難なことの1つでした。私がキリストに人生を捧げたとき、私にとって最も困難なことの1つは、地上の父というレンズを通して天の御父を見てはいけないということ、考えを変えることでした。地上の父親はいつも私に腹を立てていたからです。ですから、私は天の御父にそれを重ね合わせ、クリスチャン生活の最初の頃は、卵の殻の上を歩いているようでした。神は私に怒っておられる。私の地上の父親がいつも怒っていたように。違います。憤りも非難も御怒りもありません。父なる神は、ご自分の怒り、憤り、非難をすべて、あの十字架上で御子に負わされました。因みに、それが「ローマ人への手紙 8 章 1 節」です。では、なぜこれについて私はこれほど説明するのか？ 理由は、父なる神によるこの愛には、聖別されるという意味が含まれます。そう、これは大きな言葉ですね？ まるで私が、墓/cemetery、いや、神学校/seminary に行ったみたいな響きです。— (笑) — 「聖別」とは、「特別な用途のために分けられた」という意味です。描写：私の妻は母親から譲り受けた銀食器を持っています。つまり、本物の銀食器ですよ。また、プラスチック製の食器も持っています。感謝祭のディナーやクリスマスディナーなど、特別な日にはプラスチックの食器は使いません。聖別された銀食器を取り出します。そういう場合のために別にしてあるものだからです。特別です。聖別されています。別扱いです。では、これを応用してみましよう。神は私たちを大変愛しておられます。私たちを別扱いされます。私たちは特別です。子どもたちを寝かしつけるときによく読んでいた絵本があって、時に途方もない仕事でした。もちろん、妻はいつも、「もう寝る時間よ。パパが絵本を読んでくれますよ。」おお、私が？ 今夜も私の番？ 毎晩。「神があなたをスペシャル/特別に造られました。」という本がありました。長男のライアスは当時 4 歳で、彼はこう言いました。「神は私たちをプレツェルに造られました。」— (笑) — いや、プレツェルじゃない。違うよ。— (笑) — とにかく。フラッシュバックしてます。今、戻りまし

た。しかし、神は、、あなたは神の御目に非常に尊いのです。あなたは主の御目に非常に特別なのです。つまり、主は、あちらはプラスチックの食器としてですが、しかし、あなたは？ 違います。あなたは特別です。特別な場合のための。主はあなたを輝かせ、ご自分のお名前をつけてくださいます。今から見ていきますけど、私がしようとしているのは、私も含め、私たち全員が理解できるように、父なる神に愛されるとはどういうことか？ それが本当に何を意味し、何を伴うのか？ こう言ってもいいですか？ それには何が含まれるのか。私が父なる神に愛されているということには。霊的な.....それは健全な誇りです。うまく伝わってないですね？ 説得力がありませんね？ 私たちは「誇りを持つ」と言うとき、それが私の言う「健全な誇り」です。うまく伝わっていますか？ 今すぐ言ってください。私の時間もあなたの時間も無駄にたくありません。しかし、それは聖なる誇りであり、頭を上げることができます。あなたは聖別され、愛され、別扱いされ、特別で、主の御目に尊い存在だからです。私たちの子どもたちはどれほど尊い存在ですか？ 私たちは彼らを「ひとみ」と呼び、「詩篇」にあります。(詩篇 17 : 8 参照)

私たちにとって子どもたちは非常に尊い存在であり、私たちに子どもたちは大変愛されています。彼らのためにしないことがありますか？ イエスでさえ、そのことを示唆されます。あなたは子どもたちに良い贈り物をする方法を知っています。

「自分の子がパンを求めているのに石を与えるのでしょうか。」(マタイ 7 : 9)

あなたの天の御父はどれほどでしょうか？

OK. 最後の1つ。これで着陸します。これが最後に取っておいた最高です。ええ、教科書通りです。これは大きい。1 節の最後の部分です。「私は子なる神に守られている。」ですから、私は父なる神に愛されていますが、子なる神に守られています。女性方、何と言いますか？ 私は守られている女。今となっては、それを敢えて認めません。ほ〜！ あなたは守られている女性ですか？ 彼はあなたを守ってくれている。裸足で、妊娠して、皿を洗って。それがイメージでしょ？ もちろん、サタンは家族という単位を破壊したがっているからです。なぜなら、それは私たちと神との関係、神の家族の縮図だからです。；父である神、キリストにある兄弟姉妹との、花婿イエスと花嫁の私たちとの。それがサタンがクリスチャンの結婚を嫌っている理由です。それがサタンが破壊しようとする理由です。ちなみに、父親の話に戻りますが、それがもう家に男性がいない理由です。

「わたしは羊飼いを打つ。すると、羊の群れは散らされる」(マタイ 26 : 31 参照)

父親がいなければ、家族全体が崩壊します。まっすぐ家族の頭に向かえばいいだけです。まだ父親がいるのであれば、彼らは、、申し訳ないですが、多分違います。そこにいるのは、完全に、、無力化したと言おうとしたけど、それは良い言葉ではありません。でも、より良い表現がないけれど、あなたは彼を完全に無力化させてしまい、あなたは、その家庭で神から与えられた権威としての正当な地位から彼を退けました。彼に発言権はありません。なぜそれを言い出したのか分かりません。私にとっては問題ではありません。私の妻は、、12 頭分の牛です。(映画：ジョニー・リンゴの牛 12 頭分の妻) ご存知の方もいらっしゃると思います。一(笑) 牛とは言いませんでした。私は 12 頭分を支払いました。奥さんの相場はいくらか知っていますか？ 一頭分。私は 12 頭分支払いました。私には牛 12 頭分の妻がいます。そんなこと言わなければよかったです。一(笑) はい。まあ、ネットで検索して橋を架けて乗り越えてください。しかし、これは：契約締結。私は子なる神に守られている。それが何を意味するかわかりますか？ 私は守られ、保たれ、保護され、覆われ、ちょうど話したように、主の目的のために、主のために、全て主のご栄光のために、主によって区別されています。主は私を守っておられます。主は私を保護しておられます。なぜか？ 主は守られる神だからです。主は祝福される神です。主が微笑む神であられるのをご存知ですか？ 主は恵み深い神であられます。主は思いやりの神であられます。主は平和を与える神であられます。「民数記 6 章」で締めくくってもいいですか？ 私たちはこの祝福を「アロンの祝祷」と呼びます。これは神が、モーセに命じられました。イスラエルの民が幕屋や会見の天幕、そして神殿に集まるたびにアロンにこの祝福を宣言させるのです。神は民にこれを聞かせられたかったのです。ですから、想像してみてください。毎回教会に行くと、この祝福があなたに宣言されるのを聞く。ですから、1日に1回以上教会に行けば、1日に1回以上聞くこととなります。なぜ神はモーセに命じられ、アロンにこの祝福を宣言させたのか？ 神はご自分の民にお知らせになりたかったからです。「わたしはあなたを祝福したいのです。わたしは祝福する神です。わたしは守る神です。わたしは微笑む神です。」それについてはすぐ後で。ですから、「民数記」6章22節が知られています。26節で止まらないでください。27節を含めたいです。その理由はすぐにわかります。では、読みます。

一 民数記 6 : 22 一

主はモーセにこう告げられた。

一 民数記 6 : 23 一

「アロンとその子らに告げよ。...[これは祭司の部族です。]...『あなたがたはイスラエルの子らに言って、彼らをこのように祝福しなさい。

一民数記 6 : 24 一

主があなたを祝福し、...

ところで、止めます。ごめんなさい。そこに「May/かもしれない」という単語を入れないでください。陪審員はもういません。のような、、主があなたを祝福されることをもちろん願います。主の祝福がありますように。私は知りませんが、微妙ですね。いいえ、「かもしれない」とは書いていません。あなたの聖書に「かもしれない」と書いてありますか？ 私は怒っていません。おお、私は怒っている「かもしれない。」あなたが「May/メイ」という名前なら、あなたを愛しています。私はあなたに怒っていません。「主の祝福があるかもしれない。」ではありません。違います。

...主があなたを祝福し、あなたを守られますように。主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。』

ごめんなさい。しばらくシェアしていませんでしたから、新しい方々に聞いていただきましょう。私たちの息子たちが小さかった頃、、小さい頃の描写を使うので、、わお、もうずいぶん昔です。私が「民数記」から思いついたラップを彼らに教えました。聞くだけ、聞いてください。私は息子たちにこの祝福を告げたいと思ったんです。それでこの歌を思いつきました。こんな感じです。

♪主があなたを祝福され、あなたを守られる♪

♪主が御顔をあなたに照らされ、あなたを恵まれる♪

♪あなたに平安を与えられる♪♪あなたに平安を与えられる♪

一（笑）一 かなり良かったと思いました。一拍手喝采一 それから 20 数年が経ちました。彼らはこんな感じです。「もうやめて！わかってるから！一（笑）一 あなたが私たちを祝福し、守られています！」

一（笑）一 うまくいきました。忘れられません。これについて、本当に簡単に触れてもいいのでしょうか、、

「主が御顔をあなたに照らし」？（民数記 6 : 25 参照）

今、ここが話したばかりのその箇所だからで、神が私たちに微笑まれるのを私たちは想像しません。つまり、再度あなたが私同様なら、少なくとも、私が天の御父とどのようであったか、私はいつも、微笑まれる神ではない神を怒りの表情で歯を食いしばり、野球のバットを手に握っているのを思い浮かべていました。一（笑）一 神は今、私に喜んでおられないとっていました。これは私にとって、ある意味ゲームチェンジャー（一変する）でした。主が御顔をあなたに照らされる。神はあなたに微笑んでおられます。地上の父親、あるいは祖父のようだと考えてみてください。喜び、、祖父母はヘラヘラして愚かなだけ。祖父母は孫のパンパステッカーを貼ります。孫ができるまでは、私は孫がいないから、祖父母のことは理解できません。が、孫が飛びついてきたりすると、表情が一変します。私はあなたが恥ずかしい。わかってほしい。一（笑）一 つまり、ただ変な声を出します。~!@#\$%^&* あなたはそんな変なことをするのは自分の孫だから。あなたの表情は一変しました。神は私たちに対してそうられるのです。信じられますか？ 神の膝の上に乗せられて叩かれるのではなく、飛び跳ねるような感じです。神は私と遊ばれ、幸せで私に微笑んでおられます。なんともそれが私の人生を変えました。

「主が御顔をあなたに向けておられる。」（民数記 6 : 26 参照）

「主が御顔をあなたに照らしておられる。」（民数記 6 : 25 参照）

それが主の注目です。あなたが部屋に入る時、誰かがあなたに全集中するとしたら、それがあなたにとってどれほどの意味を持ちますか？逆にあなたが部屋に入ると、彼らは携帯電話ばかりみている、「おお、やあ。」わお。あなたが神の部屋に入るとき、神は電話をしておられません。神は電話を持っておられません。ですから、彼らは主を追跡できません。一（笑）一 が、、ごめんなさい。今のも追加料金なし。しかし、主はあなたに全集中してください。主は集中されていたすべてから向きを変えられ、あなたを見ておられます。主が御顔をあなたに照らしておられます。（民数記 6 : 25 参照）主はあなたに微笑んでおられます。主が御顔をあなたに向けておられます。（民数記 6 : 26 参照）神は、、あなたに主が全集中しておられます。天国で「天の静けさ」として言及されることはどうですか？「ヨハネの黙示録」で聖徒の祈りが捧げられる時。このような見方を許してください。が、これが私の考え方で想像です。ここに天の神、私のダディ、アバ、ババ、パパ。神は天国におられます。私は祈る準備をしています。神が仰います。

「天のすべての群勢よ、静まれ、静かに。JD が祈ろうとしている。わたしは彼に全集中する。わたしは顔を彼に向ける。」わお！それって鳥肌ものですね？最後に 27 節について話します。ですから、イスラエルの民はこの祝福を聞くたびに、神が自分たちを守ってくださり、神の御子によって守られ、御父によって愛され祝福されました。主は語られます。

一民数記 6 : 27 一

わたしの名をイスラエルの子らの上に置くなら、わたしが彼らを祝福する。

これは、現代の私たちの文化では完全に失われています。しかし、中東の私の文化では、今日に至るまで、あなたが誰かを祝福することができる最高の荣誉と最も顕著な祝福は、あなたがその誰かに神の御名を置く

ときです。それはまるで究極。「わたしの名をあなたの上に置く。」結婚すると、妻は名前を変えます。今や、妻は彼女の上に夫の名前があります。私の妻は 35 年経った今でも私を許しません。彼女の旧姓はリン/ Lynn。大変美しい。アイルランドの名：以前はオ・リン/ O'Lynn。多くの人々がそうであるように、「O」を取りました。ですから、リン/Lynn。ここで、私の名：ファラグ。ー (笑) ー 私の名前が彼女の上であって、彼女はそれを取り除くことができない。とにかく、彼女が新しい名前を手に入れるまでは。とにかく...しかし、彼女は私の名前で識別されています。それが神が仰ること。わたしの名によってあなたが識別されるのを望みます。今、わたしの名はあなたの上であり、あなたを祝福したいのです。幼い頃、母はいつもアラビア語で「イッサム」と言っていました。私は「アラー」とは言いません。無知なことに、「アラー」はアラビア語で「神」と同義語だからです。名前ではなく、「神」という称号です。しかし、アラーは神の称号ではなく、イスラムの神の名前です。それは偽りの神であり、ムハンマドは偽りの預言者です。イスラム教は偽りの宗教です。アラーはエホバではありません。母は「イッサム・アラー・アレイク」と言いました。「神の御名があなたの上にある。」最高の祝福。ですから、私は救われてから「イッサム・イエス・アレイク」に変えました。「イエスの御名があなたの上にある。」アラビア語でイエス、ヘブライ語でイエシュア。イエスの御名があなたの上にあります。それが、私が子どもたちに宣言したこと。それは誰にでも宣言できる最高の祝福で、神の御名を彼らの上に置くこと。神の祝福、神の御名、神の本質を誰かの上に告げること。

では、まとめましょう。この全てをどのようにして結びつけるのか。再度、理由は、、、賞賛に値することではなく、神がコントロールされるのは、私たちは主のものだからです。こう考えてください。主は大きなリスクを取って、私たちと一緒に識別されることを選ばれました。それについて考えてください。ですから、私たちは主の御名とご性質によって識別されます。私たちは主のものだからです。私たちは神の子であり、父なる神に愛され、子なる神に守られています。ですから、再び、私が神であるなら、あなたに私の名を置かないでしょう。あなたが何かをすれば、私の名がそれに付随するからです。誰かがこう言うように、

「あなたの息子さん、娘さんですか？」私の答えは：「場合によります。彼らは何かしましたか？」ー (笑) ー 私はただ尋ねるだけ。それが良ければ、「はいそうです。」私は妻についてさらに踏み込みます。「こちら息子さんですか？」はい、場合によります。もしそれが良ければ、「はい、私の息子で、私側の家系です。妻の方じゃない。」私の妻は、「子どもたちの遺伝的に悪いところはすべて、それはあなたの家系だ。」と言います。ー (笑) ー ですから、私はこう言いました。「いいんじゃない。おあいこだ。君の名前をファラグに変えたからね。」そういうことです。私たちは主のものです。

木曜日の夜、「エゼキエル書 37 章」、「わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。」(エゼキエル 37 : 27 参照) 理由は、わたしは彼らの神であり、彼らはわたしの名を置いたわたしの民だからです。ある種の特典と益を伴います。それはこのような、、、これで締めくくります。「私のダディが誰だか知ってる？」と誰かが言ったとき。(笑) また名を挙げるから、もちろんね。「じゃあ、うん、私の父が誰だか知ってる？父は巨大な会社を所有してて、あ〜で、こ〜で、あ〜だ、こ〜だ、、、」ー (笑) ー そして、もちろん、大変牧歌的な方法で、私は戻り、こう言います。

「私の父が誰だかご存知ですか？天と地と海、そしてその中にあるすべてのものの創造主が、私のダディです。」(笑) イエスの御名によって、それを受け取ってください。

カポノ、上がってきて私を助けてください。ご起立ください。祈りで締めくくります。(笑)

主よ、本当にありがとうございます。あなたは今私たちに微笑んでおられます。あなたは微笑まれる神。あなたは愛される神。主よ、私たち一人ひとりのために祈ります。あなたのコントロールを放棄しては、今日この場所を立ち去らないように。あなたは私たちをあなたの御翼の陰で安全に守られ、あなたの手のひらの中で守られ、覆われ、愛され、別扱いにしてください。おお、主よ、私たちはそれを望みます。あなたと争い、自分たちの方法でコントロールしようとし、そうするときには、あなたを悲しませることを許してください。主よ、私たちはあなたがコントロールしておられるのを知っています。私たちの祈りはただ簡単にこれだけです。：私たちは、あなたにコントロールしていただきたいのです。

そのために、自分のコントロールを放棄したいのです。主よ、そうすることで、あなただけがおできになるように、私たちの人生や人間関係において、あらゆる状況や人々さえもコントロールする必要から、私たちを解放していただけますか？ 主よ、私たちはそれをあなたに委ねたいのです。あなたが真にコントロールされ、今、私たちはその理由がわかります。イエスの御名によって、アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオへ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7